

## ディボーション質問表



5月9日（日）先週一週間のディボーションを振り返ってみましょう。

1. 心に残った箇所、教えられた箇所に何か共通点はありましたか？
2. その中で一番心に残っていることは何でしょうか？
3. 教えられた事をどのように先週の歩みの中に生かされたでしょうか？ その事を誰かに分かち合ってみませんか。

10日（月）詩篇 29篇

1. この詩篇には「主の声」という言葉が7回出て来ます（3～7節）。ここでは「主の声」とはどのようなものとして描写されているでしょうか？
2. 王として御座に着いておられる方（10節）は、主の民に対してどんな約束を与えてくださっているでしょうか？

11日（火）詩篇 30篇

1. 主に叫び求めた（2節）作者の声を主は聴き、彼をいやし生かしてくださいました。その恵みに感謝して彼は主をあがめています（1節）。あなたも主の恵みを思い巡らし、感謝と賛美を捧げてみませんか。
2. 10節から12節には、作者の主への嘆き（11節）と、それを踊りに変えて下さった主への感謝（12節）が書かれています。この部分を声に出して何度か読んでみませんか。

12日（水）詩篇 31篇

1. あなたにとって目を留めて欲しい悩み、知って欲しい苦しみ（7）とは何でしょうか？ 主は悩み苦しみの中にいた作者に何をして下さったでしょうか？
2. 「主は包囲された町の中で私に奇しい恵みを施されました。」（21）と作者は言っています。あなたはこの言葉を読んでどう思いますか？

13日（木）詩篇 32篇

1. ダビデはこの詩篇で何が幸いだと言っているのでしょうか？ ダビデのその言葉を読んで、あなたはどのように感じられますか？
2. どのようにしたら、ダビデが言っている幸いを自分のものとする事が出来るのでしょうか？ ダビデは何故それをする事が出来たと思いますか？

14日（金）詩篇 33篇

1. 主に感謝と賛美を捧げる事が奨められています（1～5）。この箇所を参考にしてあなたはも主に賛美と感謝を捧げてみませんか。
2. 6～8節では主の創造の御業について述べられています。主によって造られた素晴らしい被造物について思い巡らしてみませんか。

15日（土）詩篇 34篇

1. 「彼らが主を仰ぎ見ると、彼らは輝いた。」（5）とあります。ここで言う「輝いた」とはどういう事でしょう。あなたは同じような事を体験した事があるでしょうか？
2. 8節を口語訳は「主の恵みふかきことを味わい知れ」と訳しています。主の恵み深さをかみしめ味わう事を作者はどのような状況の中で体験しているのでしょうか？